

電池を査定する

電池を診てリユース電池に価値をつける

K R I 保有の劣化解析技術、寿命推定技術、安全性関連技術の有効利用により電池査定をサポートします

電池の診断 → 査定 → リユース → 運用

二次電池を長期運用するには、電池を診て（劣化診断）、価値を判断（査定）し、価値の高い用途にリユースすることが重要です

査定

金額・等級・合否などを調査したうえで決定すること（コトバンクより）

使用電池の劣化状態を把握し、その用途に応じた寿命／劣化予測により査定する必要があります

過去の使われ方



A社EV
B社HEV
D社・・・

中古市場

これからの使われ方

X社Energy Storage
Y社BCP
Z社AGV・・・



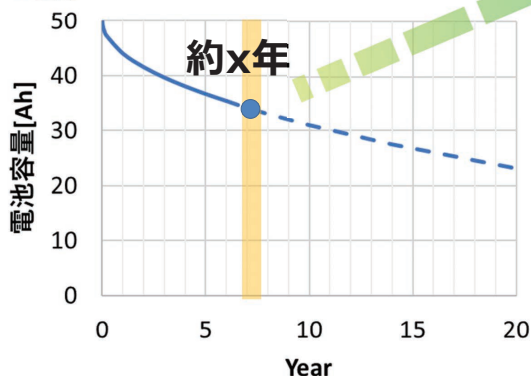
診断・査定



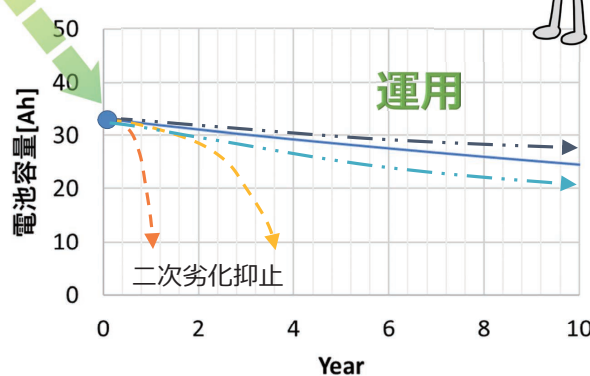
再就職
リユース



新品電池



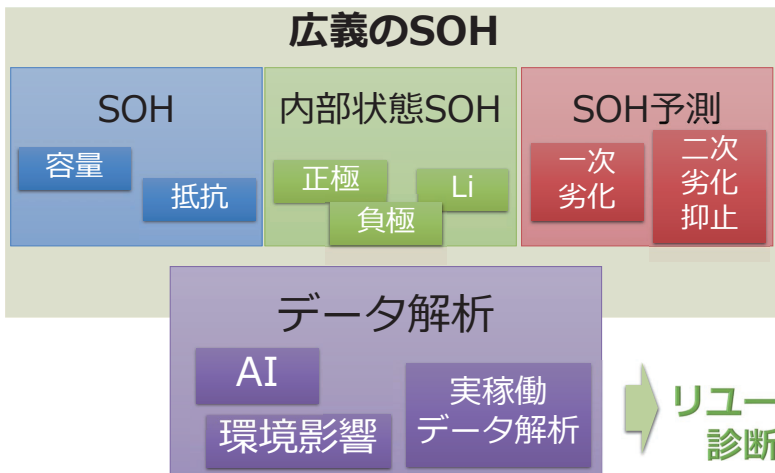
X年度からのリユース



広義のSOHを利用した診断・査定・運用技術と中古電池の安全性評価

[広義のSOH診断技術]

広義のSOH



[安全性関連技術（カスタム評価）]

大型電池安全性評価・解析設備

「各種パラメータの解析」「限界試験」「カスタム試験」による原因説明・メカニズム考察、クライアントさまご要望（原因説明・メカニズム考察、安全性向上施策の検証）に応じた技術支援

